

がん哲学学校 in 神戸

第30回メディカル・カフェ開催のご案内

お茶をのみながらゆっくりお話をしませんか？

「メディカル・カフェ」って？

メディカル・カフェとは、患者さん、ご家族、医療従事者等、様々な方が集まって、お茶を飲みながらゆったりと会話する場所です。「医療の隙間を埋める」ために、定期的で開催する予定です。ほっと一息ついて、心休まるひとときになりますように…

開催日 : 2020年 5月9日(土)

13時~15時30分(受付12時30分)

場所 : 神戸薬科大学地域連携サテライトセンター



【プログラム】

12:30 受付開始

13:00 開会の挨拶

13:10 講演：ヨガインストラクター

武田 明子 先生

「普段着そのままヨガで笑顔いっぱい」

14:20 メディカルカフェ

15:30 閉会の挨拶



センプリの花



【武田 明子 先生】

会社員生活 18 年を経て、ヨガは体だけではなく、心にも作用することに気づき、2010 年ヨガ講師の道へ進む。スポーツジムなどで多数レッスンを受け持ちながら、2013 年「サロン Akiko」を立ち上げ、「体が硬い人が安心して受けられる」「楽しくてわかりやすい」レッスンを行っており、初心者からも好評を得ている。延べ受講者数は 65000 名を超える。自然の中でのヨガイベント、ホテルやカフェとのコラボイベントなど、多数企画し、開催している。また、着替えなしで誰でも簡単にできて短時間で効果を感じる「仕事着そのままヨガ（商標出願中）」を考案し、「体からのアプローチで心も整える」という考えから、理論（左脳）だけでは伝わらない部分を体感覚（右脳）も使って楽しい指導を実施。受講者からは「自然に身に着く」と好評を得ている。



先着 50 名

締め切り：
4 月 27 日（月）

【がん哲学外来とは】（ <http://www.gantetsugaku.org/> ）

がん哲学外来とは、順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座の樋野興夫教授が提唱する「医療の隙間を埋める」活動です。

がんであっても尊厳を持って人生を生き切ることのできる社会の実現を目指し、より多くのがん患者が、垣根を越えた様々な方と対話することにより、「病気であっても、病人ではない」安心した人生を送れるよう寄り添う場です。
たくさんお話をして、笑顔になってみませんか？

本学でのメディカル・カフェは、学生も参加しております。ご了承ください。



住吉駅南口側連絡通路から、「KiLaLa 住吉」施設内を 1F に進んでください。

国道 2 号線を歩道橋で越えて、南にまっすぐ進んでください。

お申し込み先

FAX : 078-441-7837

Mail : cpec@kobepharma-u.ac.jp

4 月 27 日（月）までにメールまたは下記に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。
お電話またはメールで確認の連絡をさせていただきます。

メディカル・カフェ 参加申込書

フリガナ		
お名前		
ご住所		
ご連絡先	電話番号	()
	メールアドレス	
ご勤務先		
お知りになったきっかけ		

神戸薬科大学 薬学臨床教育・研究センター

〒658-8558 神戸市東灘区本山北町 4-19-1 TEL : 078-441-7836

主催：神戸薬科大学 薬学臨床教育・研究センター、 協賛：(株)スヴェンソン

後援：一般社団法人がん哲学外来、神戸新聞社、神戸薬科大学がんプロフェSSIONAL養成プラン